



園だより

2023年6月
ダイイチキッズルーム黒崎



6月は旧暦の和名で『水無月（みなづき）』とも言います。梅雨なのに水が無いというのが不思議ですが、この場合の『無』は無いという意味ではなく『の』という意味合いで使われているようです。子ども達には、『6月は水の月なんだよ』と伝えていきたいと思います。

園の様子

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節になりました。子ども達は戸外に出ることが大好きですが、この季節はどうしても室内遊びの機会が多くなってしまいます。『また雨か…』と子ども達の気持ちがふさぐことのないように、室内では運動遊びを取り入れたり、少しの晴れ間を見つけ外の気配を感じたりしながら、この時期ならではの遊びを十分に楽しんでいきたいと思います。

“しとしと” “ざあざあ” “ぽつぽつ” 耳を傾けてみると様々な雨音があることに気付きます…子ども達にもそういった気付きに繋がるように促していきたいと思います。

園からのお知らせ・お願い

■園で着替えをした翌日は、置き着替えの補充をお願い致します。

■暑かったり、日によっては冷えを感じる時もありますので調節のしやすい服装をお願い致します。また、1歳児さんは、お子様が自分で着脱しやすいものと助かります。



♪今月の歌♪

- ♪ とけいのうた
- ♪ かえるのうた
- ♪ はをみがきましょう



◎今月の予定◎

- 5日（月）虫歯予防デー
- 15日（木）避難訓練
- 20日（火）身体測定

今月の絵本



「雨、あめ」 作：ピーター・スピアー

雨が降ってきました。姉弟はレインコートに帽子、長靴に着替え、傘をさして外に出かけます。水たまりに広がる波紋、電線や蜘蛛の巣に光る雨粒、雨どいからごうごう流れる水、生き生きとする水辺の生き物。そして激しい雨から逃げ戻った時の家の暖かさ。いつもと違う雨の日の景色を生き生きと描いた、字のない絵本です。

「パパ、お月さまとって！」 作・絵：エリックカール

「はらぺこあおむし」で有名なエリック・カールが、娘のサースティンのために描いた絵本。ある晩、お月さまと遊びたくなったモニカは、パパに「お月さまを取って」とお願いします。するとパパは、長い長い梯子を持って来て、高い山の上に掛け、本当にお月さまを連れてきてくれました。喜んだモニカは、大きくなったり小さくなったりするお月さまと、心行くまで遊びました。

